

設置期間	2021年4月～2026年3月			
研究課題名	東方文化研究所旧蔵漢籍の整理と研究			
(英 文)	A Bibliographic Research Project on Old Chinese Books Housed in the Reserch Institute for Oriental Culture			
研究目的の概要 (400字程度)	<p>旧東方文化学院の解散にともない、同学院の京都研究所は1938年4月に東方文化研究所として独立した。今日の人文科学研究所東方学研究部（東アジア人文情報学研究センター）の前身である。旧蔵の漢籍はすべて東方学研究部に継承されており、特に『東方文化学院京都研究所漢籍目録』（1938年）より以降の収書内容は、『東方文化研究所續増漢籍目録』（1941年）によって詳細に知ることができる。</p> <p>本研究班はこの『續増漢籍目録』に掲載された漢籍の書誌情報を再吟味し、これに詳細な典拠情報を加えることによって、現行の電子目録（KANSEKI）の情報精度をさらに向上させることを目的とする。具体的には、序跋等のテキスト・データを含めた「典拠情報」を作成して逐次インターネットにより発信し、蔵書印については図録を作成して刊行する。</p> <p>来るべき100周年の節目に向けて、近代東アジアにおける学知の原風景を探り、漢籍をめぐる学術史の再構築を進めるべく、各種の展示会、企画展なども開催したい。</p>			
研究会開催予定等	年30回 水 14:00-16:00			
No.	班長・副班長	氏 名	区分	所属
1	班長	矢木 毅	所内	
2		古松 崇志	所内	
3		永田 知之	所内	
4		高井 たかね	所内	
5		藤井 律之	所内	
6		楊 維公	所内	